

THANK YOU! JAMES

To Tahara:

Hi, everyone! Please excuse the brevity of my letter.

Thank you for allowing me to live and grow in your community. I've enjoyed spending three years here in the pubs, restaurants, your homes, and your schools.

Tahara is a very special place. Recent construction and development show your willingness to change. The wind generator on Mt. Zao and other conservation efforts demonstrate your dedication to environmental responsibility. The Tahara castle, art museum, festival museum, and other institutions mark your enduring devotion to local history and culture.

You who have welcomed and nurtured me during my stay here prove the vitality of Japanese society. I am deeply thankful for your patience and love. And I encourage you to continue learning foreign languages and world culture. This way, we can appreciate the incalculable value of life in a diverse world.

I will be attending the University of Arkansas to study world literature and poetry. I want to write poems, essays, and short stories. You can be certain that Tahara always will be in my memory, and I hope to return for a visit some day. We will meet again! おせわ になりました。

July 20, 2004 Sincerely, **James Wright**

田原の皆さんへ

皆さん、こんにちは。簡単な手紙で失礼します。

皆さんの地域に私を受け入れ、色々学ばせてくださってありがとうございました。この3年間、田原の居酒屋で、レストランで、皆さんの家庭で、そして学校で楽しい時間を過ごすことができました。田原の子どもたちは明るく、将来性があり、本当に元気いっぱいですね！

田原はとても素晴らしい所です。最近の建築や発展には皆さんの向上心が見てとれます。蔵王山の風力発電やその他の保全活動には環境を守ろうとする強い気持ちがあり、また田原城、博物館、まつり会館などの施設からは、田原の歴史や文化を残そうとする皆さんの深い思い入れが感じられます。

田原にいる間、いつも私を歓迎し育ててくださった皆さんのおかげで、日本社会の活力に触れることができました。皆さんの忍耐強さと愛情に心から感謝しています。

皆さんも外国の言葉と文化を学び続けてください。そうすれば、さまざまな世界の全く異なる価値観にも感謝できるようになるでしょう。

私は帰国後、アーカンサス大学で世界文学と詩を勉強する予定です。詩やエッセイや短編小説などを書きたいと思っています。田原はこれからいつも私の心に残り絶対に忘れません。いつか帰ってきたいと思っています。ぜひ、もう一度会いましょう！おせわになりました。

2004年7月20日 ジェームス・ライト

ありがとう ジェームス先生

ALT（英語指導助手）のジェームス・ライトさんが、3年間の任期を終え7月に帰国しました。ジェームスさんは、田原市の姉妹都市、アメリカ・ケンタッキー州ジョージタウン市内にあるジョージタウン大学の卒業生で、平成13年6月に来日し、中学校と小学校で英語を教えました。ここでは、ジェームスさんからのメッセージをご紹介します。

